$\mathcal{O}$ て

前

が田

い市

東

숲  $\mathcal{O}$ 

に

月

臨

田

さん

市

議

会

議

長

就

任

ħ

昭

25

年

6

兵

庫

県

い  $\mathcal{O}$ 

文 町

さ

選

出会

さ議 W

れ長

議

Υ と

改

さ 昭 表

間

方

に

招

さ

れ

月 待

### Ø 8 0 由

発行 平成27年10月1日 東境自治会広報委員会 連絡先 東境市民館

寺

老

に 全

玉

が

そ に

 $\mathcal{O}$ な

لح

لح 広 わ

V

Š 0

< 後 ŋ

な

V

で

和 現

年

に

老

슾

は年

 $\mathcal{O}$ 

 $\mathcal{O}$ 

6

5 75

39 は

で

行

れ

る

う

後

ち れ

月 と ŋ が の 昭 可 き 15 庫 を 閑 八 大 が 千 がか 期 て 年 多 日 に 村 切 代 を に 始 に 可 に 堤 郡 和 敬 L 当 づ ま 区 始 旨 敬 た ŋ < L り 唱 野 IJ ŋ で の 気 L 間 し 숲 社 候 を 年 た て 숲 谷 開 日 寄 長 長 ŧ L \_ と 村 に V 良 ょ 1) 上 寿 つ 7 لح う < V の L 助 を 定 9 V 知 ょ 役 祝

 $\mathcal{O}$ 

日

敬 玉 掛 政 野 と

老 民 け 府

日 祝 あ  $\mathcal{O}$ 村 캪  $\mathcal{O}$ 11 ょ 全 体

ŧ  $\sim$ 

> 働 7)2 年 日 う

き 6

議長室での前田秀文さん

展 市 × き لح 任 当 せ 締 ₽ L 取 に ま の n が 提 L た た。 支 組 両 言 与 思 職 び あ 4 輪 を え 務 ΙK V 6 でござ ま 市 誠 谷 4 お す な 長 れ 重 に 市  $\mathcal{O}$ 0 に た 光 大 議 課 V さ 栄 L 会 更 題 ま に で 議 ま 今 な 議 を す 身 あ 長 す 後 る 숲 解  $\mathcal{O}$ る に لح ŧ 決

ハ鉄

沖

ナ

子

95

歳

好 7 敬 静

ごな神編 国

工 毅

平

ż ż ż ż

な性

13 💥

政 江

仲 神

1 日 ょ が が が 5 本 祝 制 制 亚. 独 日 度 自 輸 と 実 成 施 入 な の 記 さ 0 で 年 念 れた 9  $\mathcal{O}$ 日 た 月 で 記  $\mathcal{O}$ あ 念 母 第 ピ る 日  $\mathcal{O}$ 3 1

日

た

 $\Box$ 

9 定 さ 月 15 れ 15 月 لح 日 7 但 違 曜

開 市 日 催 民 ĮIĶ 町 れ 谷 た 長 寿

者

名

쇒

市 状 歳 敬 人 北 日 が  $\mathcal{O}$ 以 老

平成27年東境町「敬老会」風景

最 様 高 n \* 方 をご た 年 境 齢 96 方 齢 町 97 歳 歳 歳 で 紹 は に 学 介 住 鈴依近米石鈴 沂 野 年 V 所 村田藤岡川木 た 藤 K 齢 を Щ で L 置 ま 牛 武 ₹ 長 嘉 子 夫 ŧ 惠 載 寿 承  $\mathcal{O}$ 諾

6 た IJ 明 日  $\mathcal{O}$ Ŧi ŧ 確 百 等 皇 句 科 カュ で  $\mathcal{O}$ が 陽  $\mathcal{O}$ 典 は 俗 養 建 71 より な 説 老 徳 と ŧ  $\mathcal{O}$ L 太 趣 0 滝 た 子 で あ 旨 る に 日 が が あ が 御 兀 似 る 占 天 て さ か王い月

♡♡皆様方のご長寿をお祝いし、益々のご健康をお祈りします♡♡

冥り谷集 て 福ま三中 لح 歳 90 91 91 92 93 94 95 をし郎に 同 ま女以 歳 歳 歳 歳 歳 歳 歳 おたさ、 ľ す 性 上 ∘ん近 25 の神近神鍬近近石臼関都新中原神 菱石近仲村奥 野 鈴 井 が藤 名 方 谷 藤 谷 本 藤 藤 川 井 谷築美村田谷田川藤川上山 本 H 木 下 H おは  $\mathcal{O}$ 亡り 仙武義敏信 割 38 針 盖 き 錐 澄雅物 た 11 ょ 71 4 4 金 3 カ 4 く子 う 名 L 奈 な Þ ょ 2 ヤ ナ 4 ち サ 澄 なさ 丰 割中 多 蔵 松 雄 泰 子 2 子 子 弘 子 子 江 子 子 子 ヅ 代 子 雄 子 江 ż さ ż さ ż ż さ ż ż さ ż ż ż ż さ ż さ に・







建設業許可 愛知県(般-21)第57823号 〒448-0007 刈谷市東境町児山351

14 事務所(0566) 36-6178

る 繁 車 勤 中 散 向 田 内

動 通 途 う に

が

自

歩

 $\vdash$ 

が 道

放

さ

て き

V 缶

るこ

لح

方 私 0)

は た

Þ

ッソ

ち 名 現 齢 L 活 4 巳 育

0 で 在 化

に

賛 T

同 V

だだ

け

ŋ 等

Þ

曜

が

段 賑

لح

ま

引 盛 カュ 7

き ŋ さ

会 ŋ

ŧ

況 た

で

ま

に

扮

踊

代 て

12 た 高

た 置 に

さ

は

歩 に 1

0

6

30 月 趣 活 は ٢ カュ を さ 会 ま

時 毎

東第

境 3 11

Ġ

ボ

ル

等 り

 $\mathcal{O}$ で Α れ 空

₹ 0) W

を 空

拾

集

す あ

ょ

5 5

お

願 前 分 第 旨 動

ま

す

き

缶 散

Þ

~ が 気 ボ

Š

館

に に 1

お

ŋ

< 町 0) た す Ġ 方 ち す

だ 0) 日

t

0

賞 ま

が

さ

るた ま

に

大 上

ŋ れ 大 上

た び 盛 L

再

認

識

ま

た

ŧ

のい W

ĸ

が

٠.

町 よう

粛 か

か

## ボランテ 17 団体の 絽

介

月 始

l

が

Α

W

0)

ゴ て

3

拾

V さ

لح

境

町

の

盆

踊

IJ

大

会

n が ま

始

 $\otimes$ 散 た。

ま 歩

l カュ Þ

た Ġ

14 恒

列

0

月

日

に

催

さ

れ 大

ま

月

小

わ 訓

た

町

75

才

以 じ

上 6

长 た

寿

月

Н

さ

協 L が

会 た 8

主

地 雨

東 で 防

災 1.

0

お 境

# 町 会

ŋ

で

収

踊

ŋ

習

を

皮

り

に、

で

ĮΙχ

管

課 防 ま は

境

町

民

숲

指 L

B

う 時 日 町 東 間 曜 愛 境 か 午 け は で 美 て 前 会 6 毎 ば は 町 時 月 内 30 第 て に 分 1 V 町 ま 落 カュ 日 美 5 2 のて لح

で 'n て す れ 町 拾 て 美 って 0) 捨 Ŧ て ットー 綺 麗に られ し は、 τ j う 拾 捨 て つ

発 前 のあ l, i z は、

숲

け

で 現

は

な 0)

は 日

同 仮 L

志 装 た

ち

た。

在

会

員

0) ま

0

11

ŋ

町

民

ŧ だ

楽 <

L

ゾ

ン

0

会

室

親

会が

民

乾

音

頭

のビ

숲

発

足

て

16 け

年 て 参

が V 加

経

び 子 会 大

ま تلح 0) 会 14 て 0)

5

ゃ

操 に

作 ょ 集

や る

人

工

呼 7 お

踊

ŋ

Þ

富士中吹奏楽部の演奏

ンス

友の ・フラ 踊 始 で 0)

愛 ま

好 ŋ 睦 杯

会の

共 Ġ 続  $\lambda$ 員 し

に

る

W

婦 る ŧ

人

会

40

歳

代 け

カュ

70 ŧ

歳 出 숲

₹

1

ウ

ス

仕 0) 辰 が

動 な

ま

年 負 底 で V 1/1 者 لح え手 は た L なに 同 悟 到 0) て 0)

₹ る 3 3

集

0)

美 ル

化

活

動

き

缶

や

ツ

1

等

努 を 空

め 拾

1

る  $\Diamond$  $\sim$ 

4

体 町 1

で 内 ボ

す



活動中の町美会会員

辰 巳

0 仲 間 に 声 を 掛 け 4 W な

会 会 会 収 方 員 0) を 集 法 l か 始 す 6 る を な ま がら ように 考 色 ŋ で 案 Þ な す 収 集 提 な 現 0) 案 0 を 在 た コ 0 1 受 0) 活 ス け が 動 B 町

美 で

13 鼓

日 0) 等

班

が 給 催

精 食 さ Þ 消 谷 区 0 年

演と

ア 米

ル 機

米

太 導 0 会 숲

0)

踊 婦 東

練 숲

習と子ど

t

達 子  $\mathcal{O}$ ょ 催 6 13

開

れ 町 防 市 لح 中 0)

ま 民 署

L

た 様

給

水

福 で

祉

県

を

ただ

き

ま

た。

ŧ ŋ 人

 $\mathcal{O}$ 

下

同

志 愛

숲

分

寸

皆 北 機 境 行

0) 署 理 主 れ 練

協

力 消

で 防 雨

盛

大 第 対 主

に

今

l 年 寸 水

19 策 催

才 が 方 日

以 開 を 東

上

催

華 ŋ い P 0) 和 浴 カュ 太 衣 鼓 で

作 習 始 た

たく ż Ь 奏で 輪 が り 、 を W 達 t 盛 踊

 $\mathcal{O}$ 

ŋ

上 演

元気に踊る子ども達

した

広 0)

場 炊

で 行 出 披 る引 消 は やま 露 1/ 消 ま を

き

法 締 寸 公

ま

花 井

防 ね

操 法 さ 防 披 操 n

き 位 賑やかさが増した仮装 な 災 れ そう て V 講 対 そ ま 町 話 策  $\mathcal{O}$ L 災 水 課 後 た 害 害 Oめ防雨 に 聞 0) 対

L て 0 備 え 0) 重 防災講話風景

٤,

士

0)

踊

披

中

学

校 富 ŋ

吹

ツ 吸 V の サ て 仕 消 . 方 が ジと 防 北 分署 指 Α Е 導 員 さ D

心

臓 に 露

遠 後 は 市 民 セ ン 9分団消防操法

品 方 ま 才 々に . と 米 会よ が 東 L 슾 収 0) 贈 光 た 福 谷 言 葉

んら 寿の 祉協 ク 祝 ŋ れ V 75



市と ラ

訓

30 涼 が 感

### 老 会 **の** 催

力 ラ 日 楽 オ 部 過 ケ 0 ŧ 演 さ 発 奏 れ 表 P さ 長 れ 寿 者 楽 自

慢

会 協 た 0) は さ 招 議 敬 38 れ 市 숲 竹 老 名 ま 会 か 中 会 お L 議 6 ĮΙχ 0) 見 た 東 員 0) 谷 参 カュ 祝 市 加 で 町 町 6 辞 長 者 す 内 敬 占 お لح は に 老な月 祝国 社 141

に ま 第

入

Щ

n

ŧ

経

掛

田

村 歳

6

村

職 来

に

岸

21 町 は 紹

世 藪 昭 介

を 田 和

継  $\mathcal{O}$ 

承 法 年 す

さ 雲 6

れ 寺 月

カュ

市 順

沓 和

掛

ま

す

でご

ま

親子墓参

-と 云

うお

話

が

あ 縁 の

教

等

 $\mathcal{O}$ 職

中

に 元

感 順

應道交

起

とこ

ろ

が

燃

え

盛

る

藪

 $\mathcal{O}$ 

中

前

住

空

正

上

人

正

尚

31

引 伝 た

岸 男

寺 が 藪 さ

を

て 力

来 1

ま

子 感

池 じ

朝

に

漂

陀 或

IJ

を

を

そ

う

た

伝

阼

굸 訪

う ね t カュ 月

男

は

う

池 若 さ

 $\mathcal{O}$ 王.

に

焼 は た

H

げ な で

た り

石

彫 異

ŋ 臭

Ø

お 岸

寄

せ 現

い 住

責

耶

Ш

秀

次

寺 × りお

岸 母 土

, し と

が

あ う 寺

ま 寺 4

に 9

東

境

**の** 

昔

話

党

怯

 $\blacksquare$ 

村

で

は

V

ろ

V

ろ

悪

事

を

働

<

音

様

が

倒

れ

11

た

そう

す

0

な て

ところ

に

音

は て

口 B

ボ あ

に

なっ لح

た わ

IJ

言

ħ

と

い

な 観 で

が

6 様

を

引

き ボ 4

目 口 0

散

に

来

岸

寺

にヤ

向 力 伝

真

つ

### $\neg$ 缪

起 雉 親 子 0

لح

は

ŋ L 悪

だ

碑

伝 な る Š 少 大

は

和 陀

向 イ 郷 慶 安 2 年

西 東 暦 境 頃

لح

小

声 尚 郎

で

来岸 寺の山

宗 • た、 さ

祖

浄 ま 創

Щ

 $\neg$ 

来

建 頃 6

れ

お び W カュ L  $\mathcal{O}$ 伝 ŧ 活 11 2 移 煽 ま ま 雑 陀 冬 を 若 伝 て 6 L 将 ŋ L 木 郎 L 王 陀 L 暖 た 林 子 れ た ŧ 軍 て 郎 まっ 見 0 で が 池 が 耐 11 は たか る 枯 初 焚 え 押 ま Щ た 見 き め 切 奥 火 L れ L 村 そう る 草 は  $\mathcal{O}$ 火 寄 た。 の ľ١ れ 人 0 さ 内 Þ 冬 内 を ず、 せ 竹 で に 若 え 枯  $\mathcal{O}$ は す 藪 す لح 近 火 れ 木 る 池 さ 王 の ことに 喜 暖 中  $\mathcal{O}$ 木 枯  $\mathcal{O}$ す 子 寄 海 に 0 周 が 池 で 6 6 W た で 生 と 飛 L り  $\mathcal{O}$ に な

住 現 ŋ 瀬 6 声 な 伝 鳴 6 ケ 陀 き 聞 は 鳴 き 悲 ĺ 击 え ま 郎 少 き 痛 は な L す な は ! 叫. づ が な < ケー 生 W な 0 響 燃 び だ ŋ え 声 ま 小 V べ ま て 盛 が ħ さ ン ! て Þ L < き る 伝 初 な ま 火 陀 X ŋ す  $\mathcal{O}$ 郎 悲 て 「こ 中 の 胸 0 B 鳴 L カュ 耳 げ に が  $\mathcal{O}$ き 6 に

そう 聞 恐 語 青 大 ŋ ざ る 恐 ć て め な 始 る 用  $\otimes$ ŧ た W 尋 0 ま 6 沈 で な ね ŧ 遠 Þ 正 る た な ま あ < 順 カュ 顔 L る ま 和 で た  $\mathcal{O}$ で 久 尚 カュ 来 は 焦 聞 イ 近 えて 1 寄っ た げ あ は 杖 た て で ピ き 大 て ۲ 突 ま イ き 4 か な? 1  $\lambda$ な る

鳥

下

と

小 か

思 夜 Þ は た Þ う 離 を思 0 小 れ が い あ 親 た 留 さ ま ょ 焼 にそう な う ま ŋ 雉 V け ま ŋ に 命 が と 焦 ŧ で 0 す 我 L L げ す そ 可 そ が た 0 ま た 0 の  $\mathcal{O}$ が せ < 伝 哀 身 親 ひそうだ そ 子 命 と を 陀 W 雉 し 雉 を 捨  $\mathcal{O}$ 郎 を て 獲 てて そ い踏 は や、 助 0 4 ば 羽 持 ること 守っ 0 そ 殺  $\mathcal{O}$ け カュ  $\sqsubseteq$ と 5 子 て  $\mathcal{O}$ て 11 そ

が お 立 伝 ち 阼 に 郎 なっ の 夢 た 枕 そ に う 観 で 音 菩 薩 様

1

ン

!

لح

悲

L

げ

に

鳴

き

正

順 ケ き 雉 極 境

雉

٧١

え て

 $\mathcal{O}$ が 機

た て 川

ま

L 1 !

ŋ 尚 流

で

V ぼ 羽

 $\mathcal{O}$ が

で

す

親

L

なが ん、

走っ

て

さ

W

 $\mathcal{O}$ 

尚

Щ 後

す

S 観

0

雉の家族

さ

れ

ま

た。

恩に

V

き

カュ

 $\otimes$ 

子

羽

が 親

お  $\mathcal{O}$ 

墓

参

ŋ 報

に

来 る

の で

さ な そ

W

悲 た

き Υ

正

尚 L の 逃

が

流

す

を

理

解

で 順  $\mathcal{O}$ 0 場 0 雉 た ね 0 田 6

き 和

たそう

です

亮

和

ŋ け 焦げ 寺  $\mathcal{O}$ 雲 伝 堂 お 陀 た 移 婆 に 郎 0 が 向 親 は た カュ 雉 ぞえ 和 V 大 を き 尚 ま 納 な な L  $\emptyset$ そち 6 た 木 東 が の 村 6 境 ` 外 箱 に  $\mathcal{O}$ 堂 れ に 行 来 守  $\mathcal{O}$ 焼

鳥 黑 6  $\mathcal{O}$ に 声 焼 ピ が け ま 樂 そ で ま 境 を 菩 ろ ŋ 蕯 そ 駆 し 埋 鳥 を 或 は し 内 話 た。 葬  $\mathcal{O}$ る と 様 れ た に に け 掃 伝 を 日 善 聞 ょ 除 に 陀 焼 供 出 カュ そ た う 看 b け こ と し、 L 場 な て 往 取 は 歳 焦 た ま て、 所 美 げ L 11 生 6 池 月 正 に L る L 淵 現順 た れ が to と <u>:</u> 舞 11 正 た な  $\mathcal{O}$ 経 親 在 和 ケー そうで V 雉 雉 順 が 祠 5 石 尚 降 が 和 6 で を 碑 は

和 亚 石 に 尚 に 成 び を 8 頭 を て 2 下 月 た げ そう 親 15 雉 日 西 で 方 を す 浄 手 正 厚 順 土: < 和  $\mathcal{O}$ 方 供 尚 だ あ に で

ころう

カュ

子

の

を

な け

ぜ

は

逃

る た た 正 音 所  $\mathcal{O}$ 順 菩 び 和 薩 す 涙 0 尚 た を は お どう 流 導  $\mathcal{O}$ L で き l の て で て しょ お お Š 話 い う で  $\mathcal{O}$ を カュ と さ , で 埋 カュ 葬 l れ 占 け

親

想

う

子

に

腸

る

親

1/2 尚

た 職 0 專空 だ 縁 起 観 た に 文 亮 0 章 和 V を 尚 て 様 は 東 カュ 了 来 境 6 (J 1) 子 0 Y が 努 ど゛ ŧ ŧ 世 め な 文 0 お ŧ

1 L る  $\lambda$ カュ 陀 岸 V お す 参 寺 カュ ょ ŋ の は ŋ  $\mathcal{O}$ 境 用 信 皆 話 て 内 憑 様 を に お に 性 方 信 編 察 現 に  $\mathcal{O}$ じ 集 存す 0 る お V か ま ださ る て 心 L 石 は 信 た 碑 次 じ 来 に 第

風

 $\mathcal{O}$ 

噂

音

埋 の

葬 あ ね

石碑と観亮和尚

Y 話 或 さ んと る 来 岸 日 云う 寺 Υ の 方 檀 が 家 お 見 野 え

で げ ŧ げ たら て げ V L さ な 出 を な エ 畦 来 ょ す 守 涙 か 草 て W う 0 ジ る 親 が を を 見 た た ! 子 草 涙 そがめの音し の刈和 を

涙  $\mathcal{O}$ わた

ŧ 常 す 親 親 0 あ 0 恩 爱 か ま 0 L 15 方 報 Z 1) 強 机 ţ

位

バ 弓 弓 剣 サ 区

1

ボ

ル

女

男 女 女 力 手

ス V道 道 道

1

ボ

1

知

県 位

大

会

難 カ 市 防

災 消 町 係 訓 境

話

が 救 様 消

行 出  $\mathcal{O}$ 防 北 自

ま 出 を 19 防 災

た

れ炊

L 脜 分

0)

訓

練 避 協 谷  $\mathcal{O}$ 日

B 関 災 東

皆

参 寸

加

き

課 練 地

第 消 防

寸 P 主 月 た 0) 0) 踊

0

が 区

部 主

署 会

IΙΧ 催

لح

火 民

子 ル 子

サ

優 谷

勝 知

ツ

立

地

選

権

大

(会成

績

四 三

位位

う で

好 す

が

味 な

動 0 ら

を

0

6 子 自 す 0) き 品 趣

n

で

頭

カュ

6 究

人 を 彫 を は 上 と 後

形 重 n

B

0 主

蛙 لح あ

6

製 す

作

を

依

た

そ

う

ろ 家

11 族

製 雛

て O雀 高 白

24 す

日

に

L

V

盆

踊

行

例

0)

盆

ま لح 主

に

V 0) な

頼

さ 友 物

n 人

O獅 て は

腕 子 お 獅 独

前 20

で 体

す 0) ま

木

彫

ŋ る カュ 彫 今 イ た

は 程

同

会

場 口 3

で

開 来 作 人 で 奇 0 き 伝 Т.

催 年 さ 形 す 心

 $\mathcal{O}$  $\mathcal{O}$ れ 等

予

定 月 4 置 0) じ

で 23 え 物 親 て

す 日 ま を 子 趣 だ

士

松

中

学

生

の

活

躍

たこ

لح

が

0 0 展

カュ

け

面

そう

示

会 0) た 竹

を 竹 0) 細 神 催 虫 竹 開 ĮIĶ 対

手 細 は 工 谷

感

لح

で

0

支

 $\vdash$ 動 民

ラ

L

で

研 干 彫 か 作 0) 定

ね カュ 7

人 X が た

開 昆

L

を さ ま

加

え

見 木

事 彫 男

を 味

ŋ

虫

を 梅

す Þ

消

が 生

B B

 $\mathcal{O}$ 年

0

始

め

た

前

田

は

カ

町

内

斉

消

19

夏

に

す

3 4 L

は L

男 行 健

名 で

女

11 参 長

名

で L 願

V

事 Þ な 生 26

す な れ 達 度 告

列

た う 氏 が

生 式 上

カュ b

成 ま  $\mathcal{O}$ に

を

B

等 Þ 催 谷 象 神

に

#### 暖 I 作

ク

#### かクラフト」 教 室 一を開 催

۴

X

۴

ഗ

木

彫

IJ

平

成

27

年

度

地

区

事

業

報

告

生

児

報

0) 木 に 谷 L 作 0) ま 友 ゥ 簡 皮 信 で た エ 単 さ 作 工 W イ 0 そ オ 作 が た n ア 教 小 لح シ 室 小 動 同 ス 学  $\sqsubseteq$ で 物 時 を 生

#### 友 始 W L 品 0) 展 示 上 即 売 会

作品を前にした神谷さん 市い

ま

す

始

0

北 げ

部 て に

会

 $\mathcal{O}$ 駆 雨

方 除 時

に

ょ る

行 毒 発

わ

れ

16

境 号 れ

セ

タ

1  $\otimes$ な ŋ さ

で た 作 を N

木

展 け

見

納涼の

ğ ŋ

8 ま 組

月 L 長 蚊 月 た 新 古 子 祖 た 月

12

前田さんと木彫り作品



社

で 0) 亚

行

た 告

町

新 成

児 年

祭

□

誕

生

さ

n

東

4

4

ソ 語 何 フ 0 で 1 て ŧ ボ 見 作 え れ ま る ル L カュ 6 た 0 楽

西 河 中 学 校 大 슾

24

位 

サ 出 弓 ツ 場 道 道 女 力 男 子

B 会

装

大 開 館

大 和

築 鼓

催 演 Ŋ

き ま お 方

心

カュ

6 境

感 0

謝 昔

L 話

て を

11 愛

ま

す

読

V

た

秀

が 民

> さ 事

奏 大

た り 法 ~°

東 す

大 仮

V

に

盛 숲 催

ŋ

上 福 ħ 恒

が 引

ŋ

ま 숲 太

L

弓 卓 卓 球 球 男 女 子 子 成

防

災

訓

練

8

30

 $\mathcal{O}$ 催 4 模 ま 擬 親 店 子 L た で 連 楽 れ L が

> で ス

私 胃

た L

A

ジ

に 委 だ 町

ħ

る

伝

町

な

ŋ が ち て

ま 町 広 11

す 民 報 た

لح 愛 員 け 内 L

を さ ŧ れ 0  $\sim$ 

願

0

を V

見 T 今

ば =

幸

ホい

い 後

た

だ

き 町

IJ 大 多 が 納 < 開 涼

さ 夕 催 東 べ 境 0) n 同 志 会

会 8 月 13 日 14 日 水風船釣り風景

た 害 児 日 婦 日 床 な 神 境  $\exists$ を で で 様 応 以 ょ to た ホ 地 0) 援 れ が ば 5 あ 编 Ì て 1) 記 V) 区 お < 廃 月 境 最 は 載 ま 時 陰 だ 町 6 刊 で だ A に ~ す 終 第 V す 代 お لح さ 民 年 1 ŋ لح た 0) V 感 間 18 V 呰 さ 東 進 当 号 L ジ て 謝 ま さ 続 陰 0 後 せ ま 境 化 \_ は L L ま け П 初 創 28 て L だ に を て た 方 て を は 刊 伴 年 た ょ 開 今 ス  $\mathcal{O}$ き 叩 V お は た 正 が ŋ な 設 年 1) ポ ま カュ だ う さ 支 月 第 度 ま L れ 3 ジ サ き 뭉 東 流 れ す 援 た 成

カュ

ま 6

深 鈴 耶 石 神 K 山谷原尾木

秀 正 一 保 廣

次引之 明始

境 自 治 会 広 報 委 員 会

東

株式

〒448-0001 刈谷市井ヶ谷町洲原6番地392 tel. 0566(36)1661 fax.0566(36)2064

時をとどける

検索

安心の施工 !!

1

**般建築塗装·吹付塗装·防水** 犬小屋からマンションまで 全てを塗り替えます

0

は

ホ

1

を

ま

(一級塗装技能士のいるお店)

刈谷市東境町高山52

TEL 0566-36-5695 FAX 0566-36-6067

鳴もなか・大! 和菓子製造老舗



火曜定休日

製菓舗

刈谷市東境町児山219-2

ま 年

経

TEL 0566-36-5382